



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

## 「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

### 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年 11月5日 第2173回例会 VOL. 46 No. 17

- 司 会 副SAA 二宮麻理子
- 開会点鐘 会 長 増田嘉一郎
- 斉 唱 君が代、奉仕の理想  
SL 秋内 繁

- 青木 邦弘会員 11.21
- 安藤 公一会員 11.4

#### ■米山表彰

#### ■出席報告

会 員 数	35名	本日の出席数	30名
本日の出席率	96.77%	修正出席率	100%



#### ■本日の欠席者

杉山

#### ■他クラブ出席者

杉山 (綾瀬 RC)

#### ■ゲスト

小山 宏明様

(R 財団、地区補助金委員長・川崎マリン RC)

- 二宮 登会員 第6回マルチプル
- 今野 丁三会員 第7回マルチプル
- 佐藤 利明会員 第4回マルチプル

#### ■11月誕生記念祝

#### ■会長報告



1) 11月は、ロータリー財団月間です。ロータリー財団は、国際ロータリーによって1917年に基金として設立され、1983年に非営利法人となったもので、2017年に創立100周年を迎えます。補助金を通じて慈善的、教育的プログラムを実施しています。当クラブは、昨年度にチャリティーコンサートに65万円、今年度は被災地へのクリスマスプレゼントに23万円の助成金を受け取り、また現在、財団奨学生として高橋淳君をアメリカのイリノイ州へ派遣中です。本日も例会終了後、次年度の

地区奨学金希望者との面接が予定されております。当クラブはロータリー財団の恩恵を多大に受けております。そして、今後も当クラブが財団の補助金を有効に使っていくためには、会員皆様が基金への寄付で貢献していくことが必要となるのです。

先月安藤ロータリー財団委員長が年次基金のお願いをし、ご協力いただきましたが、そのお金が当クラブへの補助金として戻ってくるのだということ、頭の隅にでも置いておいていただければと思います。本日は、地区補助金委員会の小山宏明委員長から卓話をいただきます。地区補助金を使うために、共に学び、共に知恵を出すための足掛かりとしたいと思います。小山様、よろしく申し上げます。

2) 11月の別名は、霜月といいます。毎月の別名の語源を調べていると、必ず由来に関しては複数の見解がありますが、霜月などは異説がないと思っていました。ところが、ここにも異説がありました。でもやはり、霜降り月の略とみるのが、順当なところだと思います。

11月7日は二十四節気の立冬になります。「立」には新しい季節になるという意味があり、冬の始まりです。朝夕が冷え込み、日中の陽射しが弱くなり、冬の始まりを感じさせます。縁側での日向ぼっこが恋しくなります。

3) 情報集会で皆様からいただいた意見については、関連委員会に相談してもらっています。

インターアクトについては、文化祭に顔を出したところ、佐藤真吾インターアクト委員長の発案で、岩沼産こしひかりを提供しました。これが好評で全部売り切れ、学生も喜んでいました。偶々見回りにきた顧問の先生ともお会いできました。提唱クラブとしての責任を十分に果たせたと思っています。佐藤委員長ありがとうございました。親睦委員会には、「この指とまれ」の企画をさらに何回か実施できればとお願いしております。私は、毎月第1水曜日の夜7時から、懇親会という企画を7月から始めましたが、人気がなく、参加者が少ないのです。来月からは会長エレクトが毎月第1水曜日に次年度の理事会を夜開催する予定とのことですので、懇親会は開か

れますが、始まる時間は、次年度理事会終了後と、定刻とはならないと思います。本日が定刻7時から始まる懇親会の最後の機会となりますので、お時間の許す方は、是非駅北口の「ゆうや」に来ていただければと思います。

### ■幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

○神奈川東ロータリークラブ

日時 10月31日(金)夜間例会

日時 11月21日(金)優良職場訪問、夜間例会

### ■青少年奉仕・インターアクト委員会

佐藤 真吾

1) 横浜商科大学高校文化祭バザーへの献品

11/2・3に開催された横浜商科大学高等学校文化祭のバザーへ献品していただいた会員の皆様ご協力有り難うございました。現金でお預かりした分については岩沼RC渡辺さんに連絡を取り、被災地で収穫されたお米を手配して学校に届けました。2kg/袋で60袋を届けたところ、売れ行きは良かったようです。

2) 地区大会パネル展示

11/8の地区大会でのパネル展示に当クラブの青少年奉仕関連の活動について

パネル展示をします。展示内容は東日本震災復興支援チャリティーコンサートの模様と商大高校インターアクトクラブが行っている奉仕活動の模様です。

### ■国際奉仕委員会

青木 邦弘

○もちつき大会のお知らせ

日時 11月9日(日)8時45分～雨天決行

場所 青少年活動センター

現在、外国人約30名が参加予定です。まだ余裕がありますので、知り合いの外国人親子の参加ご協力をお願い致します

### ■雑誌委員会

五十嵐 正

○地区雑誌委員長会議報告

日時 10月27日

1) ロータリーの友事務所所長、渡辺誠二様の卓話

1952年日本が2地区に分割された事により、地区間の情報交換を目的に、1953年1月号が創刊され、その後、カラー化、A4へのサイズ変更。また、表紙に使われている「ロータリーの友」の筆文字の意匠登録の話等、40分におたりお話を伺いました。

その中で、昨年の規定審議会の決議で、紙の雑誌と電子版いずれかを選ぶことが出来ると報告がありました。そこで、紙の雑誌と電子版とでは費用がどう違うのか質問をしました。現在審議中で、結論は今季中とのお話で、現状の推移は紙と電子版は同じ金額になるだろうとの回答でした。

2) 電子版を見る際、パスワードとIDが聞かれます。パスワードは雑誌委員長の五十嵐までお問い合わせ下さい。

3) 新しい雑誌の配布先が1件決まりました。神奈川銀行洪福寺支店です。まだ募集中ですので、ご紹介をお願いします。

#### ■ニコニコBOX(会員敬称略)

小山宏明殿(R財団地区補助金委員長)／本日は地区補助金のプロジェクト申請と有効活用についてお話をさせていただきます。どうぞロータリー財団を宜しくお願い致します。

増田嘉一郎／地区補助金委員会小山委員長、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお祈りします。

漆原恵利子／R財団委員長小山様、ようこそ。本日はよろしくお祈りいたします。

吉原 則光／過日の妻の死に際しまして、ご多忙のところご参列の上心温まるお焼香、ご厚志を賜り、まことに有り難うございました。おかげさまで、通夜葬儀とも滞りなく済ませる事が出来ました。心より感謝と御礼を申し上げます。

秋内 繁／内田さん、先日はわざわざ有難うございました。

佐藤 真吾／①11/2.3に開催された商大高校文化祭でのバザー献品にご協力いただき有難うございました。②地区ロータリー財団委員会より小山様ようこそお越し下さいました。卓話楽しみです。

倉本 宏昭／小山様ようこそ。本日は宜しくお祈り致します。

岡田 清七／小山宏明さん、本日はロータリー財団の卓話ありがとうございます。感謝です。

安藤 達雄／小山さん、お忙しい中、本日卓話にお越し頂きありがとうございます。

新川 尚／地区補助金委員長小山さん、ようこそ。

青木 邦弘／誕生祝いを頂き、有難うござい

ます。

安藤 公一／①小山委員長ようこそいらっしゃいました。本日の卓話宜しくお祈り致します。②誕生祝いありがとうございます。

市川 慎二／地区補助金委員長、小山宏明様、本日は宜しくお祈り致します。

#### ■卓話「地区補助金について」

地区補助金委員長 小山 宏明



#### ○地区補助金とは？

地区補助金は、地元地域や海外の地域社会にニーズに取り組む、比較的小規模で短期の活動を支えるための補助金です。

補助金をどの活動に使うかは、各ロータリー地区が決定します。

予算・金額

#### ①地区補助金 -

人道的プロジェクト予算金額は、年500万円前後あります。(奨学金は別途)

#### ②地区補助金 -

人道的プロジェクト一つに対し10万円～100万円を支給します。

(大体10～50万が目安)

受領資格 -

#### ③補助金管理セミナーに毎年出席

(11～12月)

#### ④MOU毎年提出

(署名2名、会長エレクト・ノミネー)

#### ○補助金(DG・CG共)受領資格の指針

#### ①ロータリアンが積極的に参加すること。

②既に完了済みあるいは進行中のクラブや地区の活動や経費を支払う目的で補助金を使用してはならない。

③承認前に経費が発生してはならない。

④補助金参加者の利害の対立があってはなら

ない。

制約事項 I - 1 (よくある質問抜粋)

① RI プログラム

(IA・RA・青少年交換・RYLA) 不可。

費用が地区予算である為。

他プログラムに補助使用は不可。

②地域社会に対する継続的または過度の支援補助金を継続的に支援しなければならないプロジェクトは不可。補助金終了後もプロジェクトが持続して独自に維持できる事。

③恒久的信託利子の発生する長期口座の開設補助金は運用してはいけない。

持続性の為の資金をメンテナンス費用捻出などのために運用するのはOK。要相談。

④土地や建物の購入。

人が居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建造物。

転売可能、商売につながる可能性がある事に補助金使用不可。

⑤募金活動

募金活動が付随しても良い。

しかし補助金を募金してはならない。

制約事項 I - 2 (よくある質問抜粋)

⑥人道的活動または教育的活動に直接関連していない広報活動。

プロジェクトの参加募集のために補助金使用OK。

成果の広報やロータリーの広報を目的として補助金使用不可。500ドル以内で可。

⑦ 500ドルを超えるプロジェクトの標識・広告。垂れ幕、車いすにつけるプレートなど

⑧他団体の運営費、管理費、間接プログラム経費。例えばコピー機贈呈はOK。

コピー機リース費用、人件費は不可。

⑨受益者や協力団体への使途無指定の現金寄付。現地、他の協力団体の方が安く買うことができる場合もあり、購入品を指定して渡すのはOK。

購入後、業者の領収書を保管。

⑩ 18歳未満の青少年の海外渡航費 (親または保護者同伴の場合を除く)

奨学生なども不可。

教師の同伴は保護者とみなされない。

例えば、18歳未満者で手術・治療を受けるための海外渡航費はOK。

○地区補助金審査方法

①審査基準優先順序

1. 緊急性

2. 人道的優先度

3. 貧困度合

4. 継続による成果

②その他要件として

「一緒に汗をかく事、多くの人と話す事」

○ロータリー財団とは

1917年、アーチC. クランフ国際ロータリー会長は「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。

1928年、5000米ドルにまで成長したこの基金は「ロータリー財団」と名付けられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

ロータリー財団の使命：

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

ロータリー財団の標語：

「世界で良いことをしよう。」

Doing good in the world

○ロータリー財団

T. R. F

(The Rotary Foundation of Rotary International)

○未来の夢計画

F. V. P (Future Vision Plan)

○地区財団活動資金

D. D. F (District Designated Found)

○国際財団活動資金

W. F (World Found)

○地区補助金

D. G (District Grants)

○グローバル補助金

G. G (Global Grants)

○覚書

M. O. U. (Memorandum of Understanding)

○職業研修チーム

V. T. T (Vocational Training Team)

■次週の卓話

11/19 会長エレクトフォーラム

新川 尚会員

週報担当 桜田 裕子